

明治時代

年号	西暦	主な出来事
明治 4年	1871年	廃藩置県により、宮城郡は仙台県の管轄となる。
明治 5年	1872年	仙台県が宮城県と改称される。
明治 8年	1875年	利府警察署設置
明治 12年	1879年	竹管による簡易水道布設(簡易上水道のはじまり) 利府警察署廃止、塩釜警察署利府屯所設置
明治 21年	1888年	沢乙巡査駐在所設置
明治 22年	1889年	町村制施行。9か村(神谷沢、菅谷、飯土井、沢乙、利府本郷、森郷、春日、赤沼)が合併し、利府村となる。(人口 4,129 人)
明治 27年	1894年	利府駅開業
明治 34年	1901年	利府農会設立
明治 39年	1906年	利府村消防組創設

大正時代

年号	西暦	主な出来事
大正 2年	1913年	簡易水道(土管)による通水開始
大正 3年	1914年	町加瀬、大町、森郷(3区)に電灯架設
大正 12年	1923年	関東大震災災害復旧のため本村から 83 名参加。
大正 13年	1924年	鉄管による簡易水道完成